

か ほ く 河北せり

生産地：平成17年3月31日における行政区画名としての宮城県桃生郡
河北町（現宮城県石巻市相野谷、中島、皿貝、馬鞍及び小船越）

登録団体：河北せり振興協議会



農林水産大臣登録第104号



特性

「河北せり」は、可食部の茎葉長が他産地の一般的なせりと比べて長い。丁寧な調製作業から、鮮度保持に優れたせりで市場関係者から高く評価されている。
中でも、鮮度保持が難しい春のせりの生産量は全国でも少なく、貴重な地元産品となっている。

地域との結び付き

北上山地の豊富な伏流水に恵まれた生産地は、栽培期間中に大量の水を必要とするせり栽培に適している。せり専用田の深い水深を十分に満たす伏流水が容易に確保し栽培することにより、可食部の茎葉長が長いという特性が生まれている。